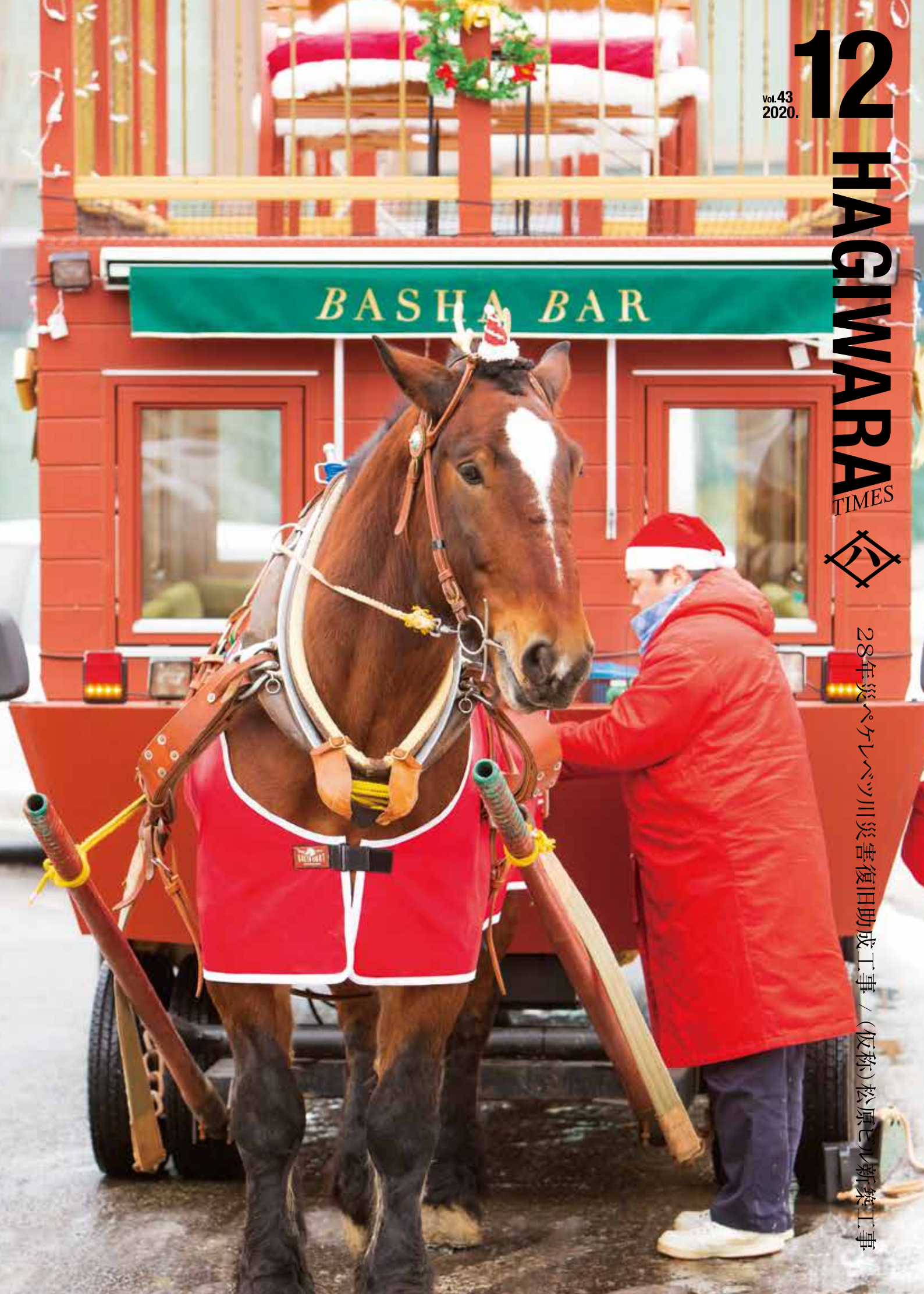


Vol.43
2020.

12 HAGIWARA TIMES



28年災ペケレベツ川災害復旧助成工事 / (仮称) 松原ビル新築工事





●550tクレーンによる鋼桁架設状況

28年災ペケレベツ川災害復旧助成工事(石山橋上部工外)



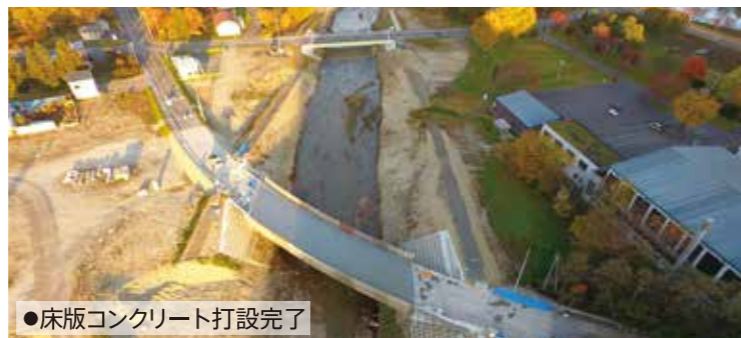
●床版型枠組立完了



●床版鉄筋組立完了



●床版コンクリート打設施工状況



●床版コンクリート打設完了

- 工事名 : 28年災ペケレベツ川災害復旧助成工事(石山橋上部工外)
- 進捗率 : 71.5%(令和2年10月末時点)
- 施工業者 : 萩原建設工業株式会社
- 施工場所 : 北海道上川郡清水町
- 発注者 : 十勝総合振興局 帯広建設管理部
- 施工期間 : 令和2年6月18日～令和3年3月22日

土木

ペケレベツ川は、平成28年の台風10号豪雨の洪水により河岸決壊とそれに伴う家屋や交通インフラの被災など甚大な被害が発生しました。本工事は災害復旧助成事業により石山橋の架け替えを行う工事で、上部工の鋼桁架設工と床版工および橋梁前後の道路改良工が主要な工事となります。8月下旬より開始した桁架設作業では発注者様をはじめ、各協力業者の協力のもと安全と施工性を検討し、道内では数少ない550tクレーンを使用して無事に架設を終え、10月中旬に床版コンクリートの打設を完了することができました。今後は気象条件が日増しに厳しくなると予想されますが、地覆、踏掛版、舗装工については、3月の開通に向け安全作業で施工していきます。

現場代理人:星越 晃自



●カフェ



●外観

(仮称)松原ビル新築工事



●松原工業本社 執務スペース



●テナントスペース



●松原工業本社 会議室



●テナントスペース

- 工事名 : (仮称)松原ビル新築工事
- 発注者 : 松原工業株式会社 代表取締役 松原良介
- 施工期間 : 令和元年6月1日～令和2年9月30日
- 施工場所 : 札幌市中央区南2条西5丁目31-1
- 設計・監理 : 合同会社石塚和彦アトリエ一級建築士事務所
- 規模 : 鉄骨造 地上10階・地下1階 延べ床面積:1,499.27㎡
- 進捗率 : 100%
- 施工業者 : 萩原建設工業株式会社

札幌の中心地にて「(仮称)松原ビル新築工事」が竣工致しました。外観・内観共に白を基調にしており、西側・北側が全面ガラスのカーテンウォールとなっております。建物構造と暖房システムにも特徴的な工法を採用しており、鉄骨フレームの建物ではありますが、床は木製CLTパネル材及び木住協仕様の集成材大引を敷設して、建物自重を低減し、鉄骨フレーム寸法の減少を図っております。また、冷暖房システムは床からの染み出し空調システムを採用しており、冷暖房風を専用OAフロアと特殊加工タイルカーペットより滲み出る事により、直接風に当たる事無く室温管理を行っております。私自身初めての工法が多く大変さありましたが、発注者様の要望事項を第一に、無災害にてお引渡しすることが出来ました。協力業者皆様の安全意識の高さと施工力の賜物と思っております。 現場代理人:功刀 朋紀



建築



HAGIWARA TIMESの表紙と建築部の写真を担当しています仁藤です。

弊社には職員間の親睦や交流をはかることによって、円滑なチームワークやコミュニケーションによる働きやすい環境づくりを目的に、慶弔や各種サークル活動、夏祭りなど様々なイベントを企画・運営する職員親睦会が結成されています。

今回は、今年度から新たに立ち上げた「写真部」の活動についてご紹介します!

10月17日(土)私と個人的に親交のある写真家岩崎量示(いわさき りょうじ)さんにガイドを引き受けて頂き、糠平湖の北側に架かるタウシュベツ橋梁の撮影を行うという初回から何とも贅沢な活動となりました。当日は、ひがし大雪自然館で待ち合わせをして撮影会がスタートしました。例年だと橋の7~8割程度が水没している時期なのですが、今年は水量が少なく湖面を歩くことが出来て、橋の姿もしっかりと見えました。ひと通り撮影を終えた後、橋をバックに岩崎さんと記念撮影をしました。

参加した職員たちは、貴重な体験が出来て大喜びでした。この場を借りて岩崎量示さんへ御礼申し上げます。

ありがとうございました。

タウシュベツ橋梁を後にした我々は、三股山荘にてランチタイム、みんなで牧場のビーフライスを食べました。

ハンバーグとはまた違った和風の味わいで美味しかったです。午後からは松見大橋の撮影を行い、三国峠caféにて自家焙煎の美味しいハンドドリップコーヒーをいただきました。写真部の次回活動予定は、まだ決まっていませんが、次も楽しい趣味の会にしたいと思っています。

参加した建築部の伊藤茜さんから、一言コメントをいただきました。

「例年では見られない橋の部分が見えたりと、とても貴重な体験ができました!!写真部として初めての活動でしたが親睦を深めることができ、とっても楽しい一日になりました!案内をしていただいた岩崎さん、部長の仁藤さん、ありがとうございました。」

📷 今月の表紙

撮影: 萩原建設工業 営業部・仁藤 正憲

今月の表紙は帯広市民はもう馴染みでしょう!“コマちゃん”です。

帯広では中心市街地にあるHOTEL&CAFE NUPKAを発着地点に、街中を馬車が走る馬車ツアー『馬車BAR』があります。帯広では世界でも唯一のばんえい競馬が行われており、実際にばんえい競馬で活躍していた“ムサシコマ”が馬車をひいています。魅力はなんととっても蹄の音です。帯広のアーケード広小路を歩くときは蹄の音が響いて素敵な雰囲気になります。帯広に来た際は是非コマちゃんを探してみてください。



★ 乾杯を
もっとおいしく。
SAPPORO



完璧な生ビールを。

SAPPORO

大人の★生。
サッポロ生ビール
黒ラベル

ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。お酒は楽しく適量で。のんだあとはリサイクル。

サッポロビール株式会社
www.sapporobeer.jp

